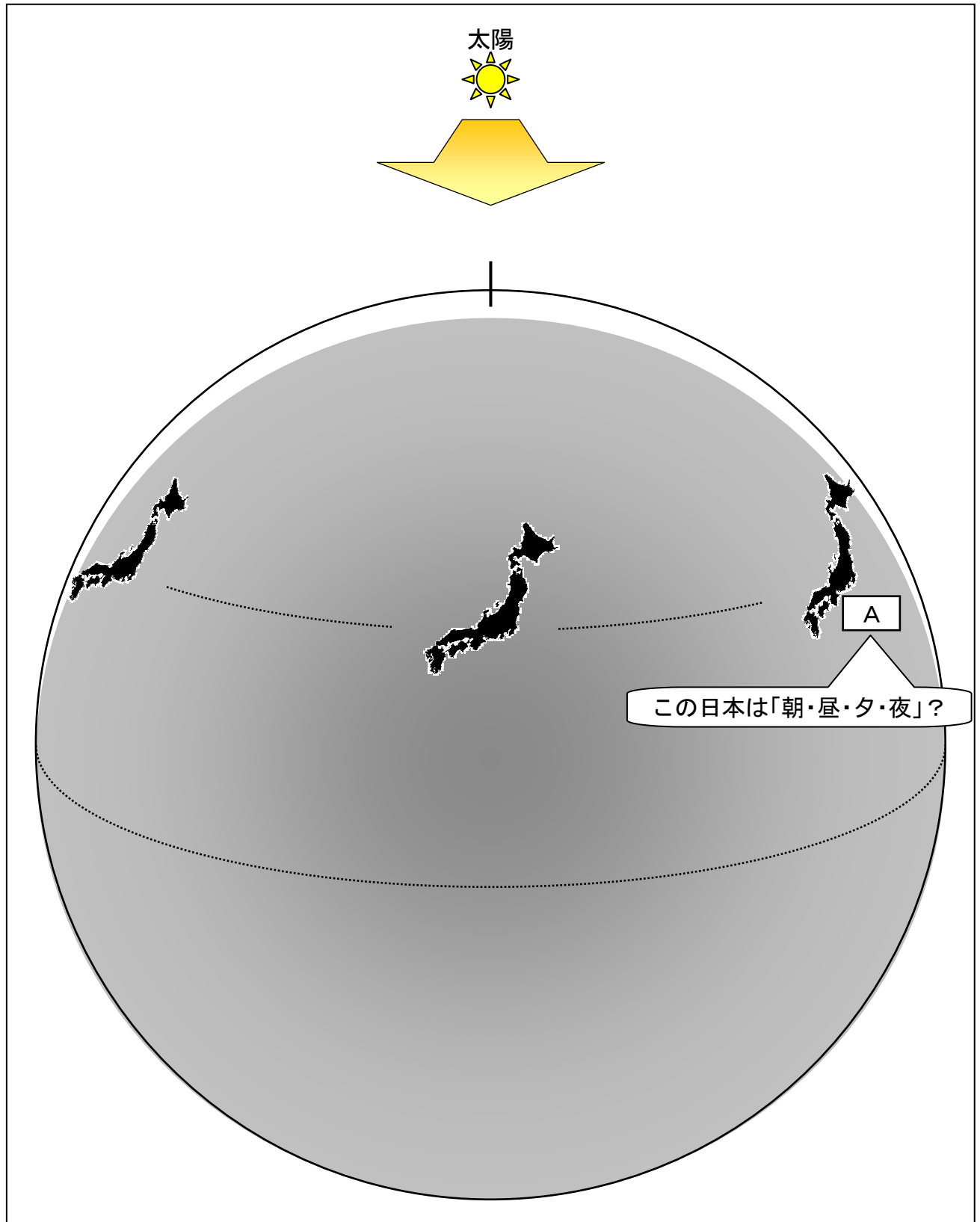


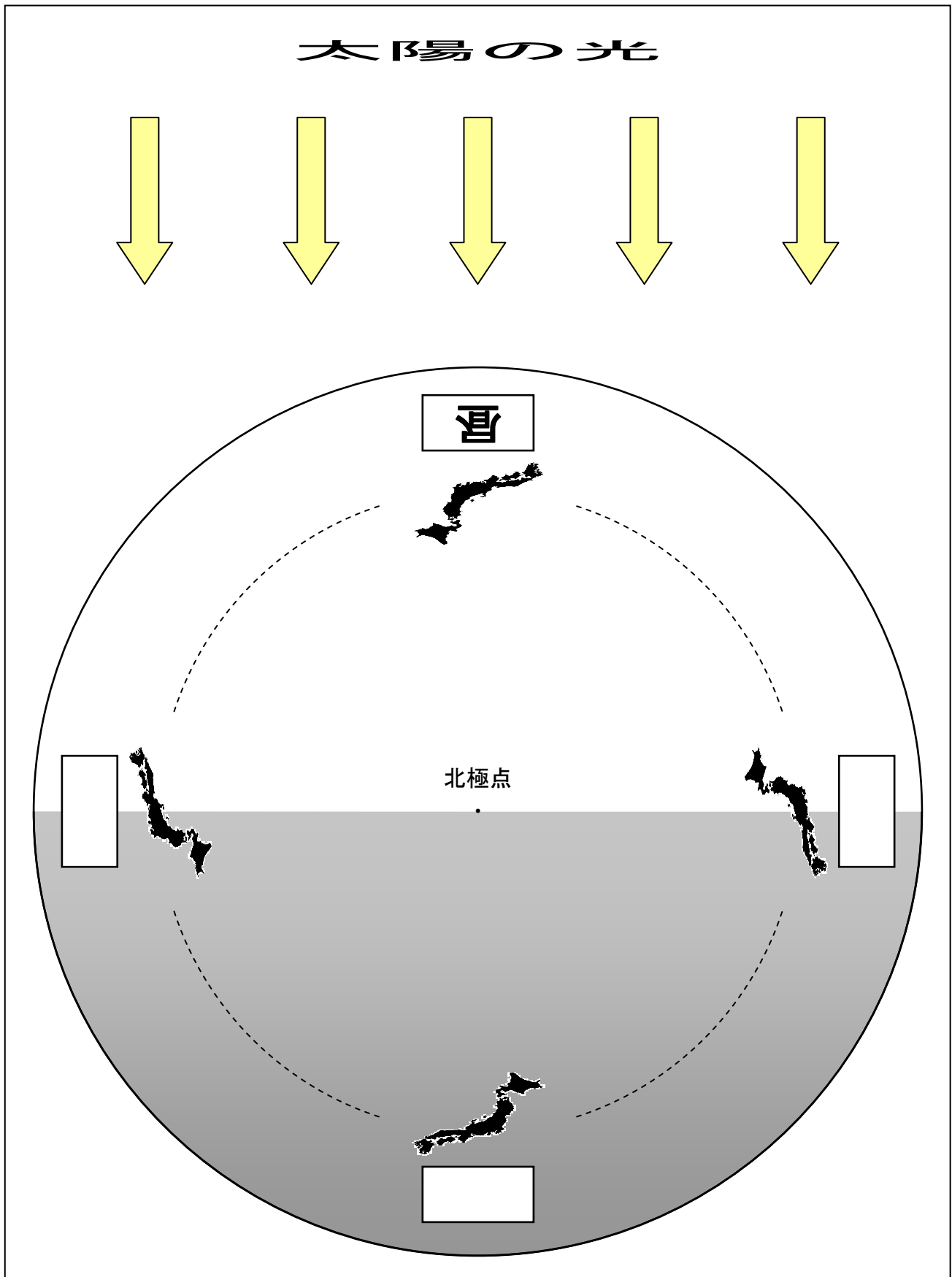
【問題1】 地球の向こう側（奥側）はるか遠くに太陽があります。

この時、**A**の位置にある日本は「朝・昼・夕・夜」のどの時間帯でしょうか。



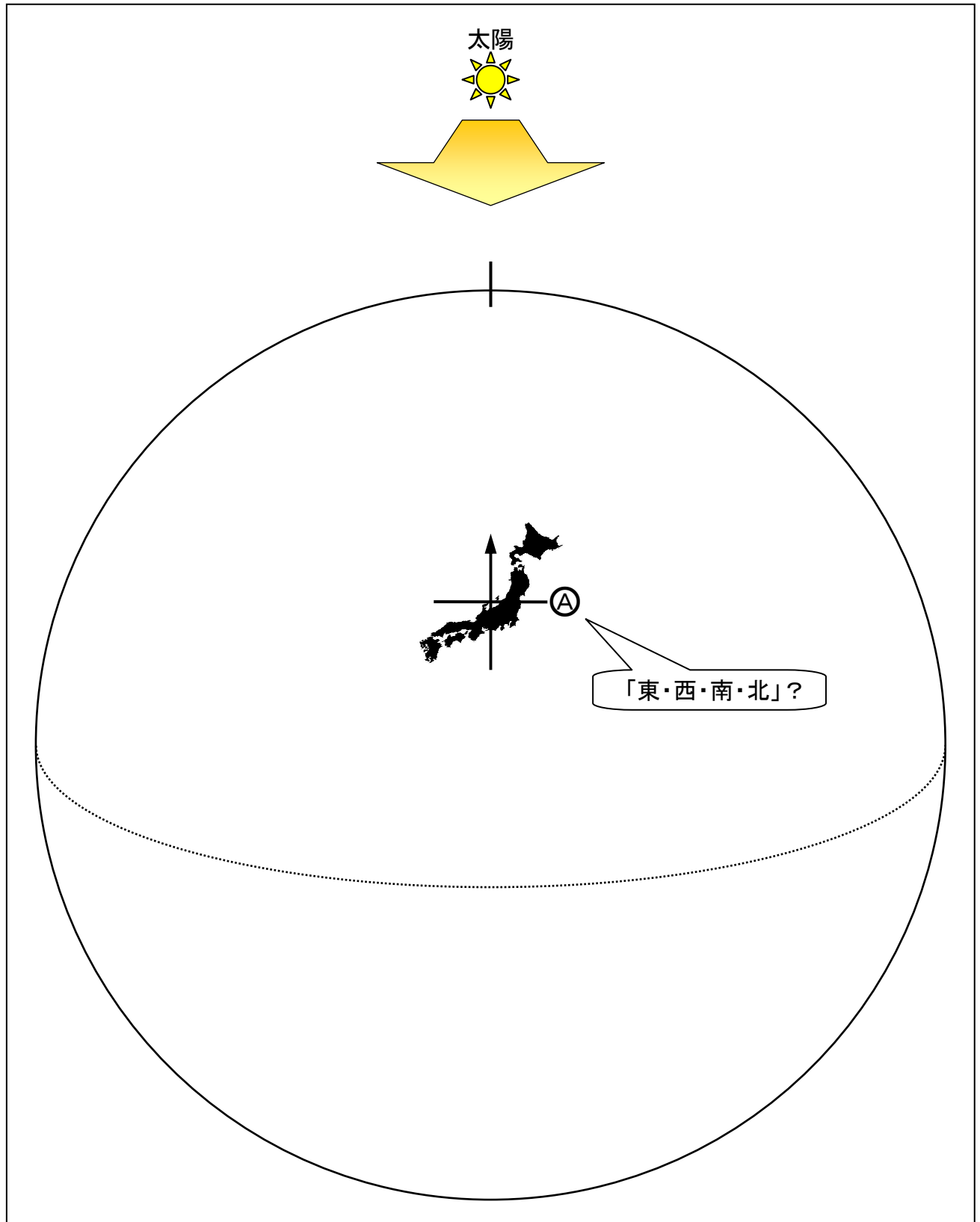
【問題2】 図は北極上空から描いた地球です。□の中に「朝・昼・夕・夜」の時間帯を記入しましょう。また、点線(…………)の先に矢印→をつけて自転の向きを表しましょう。

ジグソー活動(班にもどっての話し合い)の時、「朝・昼・夕・夜」の位置を説明してください。次に、ジグソープリントの・の位置に「地球モデル」を置いて太陽の光があたる場所と影(かげ)になる場所から「朝・昼・夕・夜」の区別を考えましょう。(地球モデルはBグループが持って帰ります)



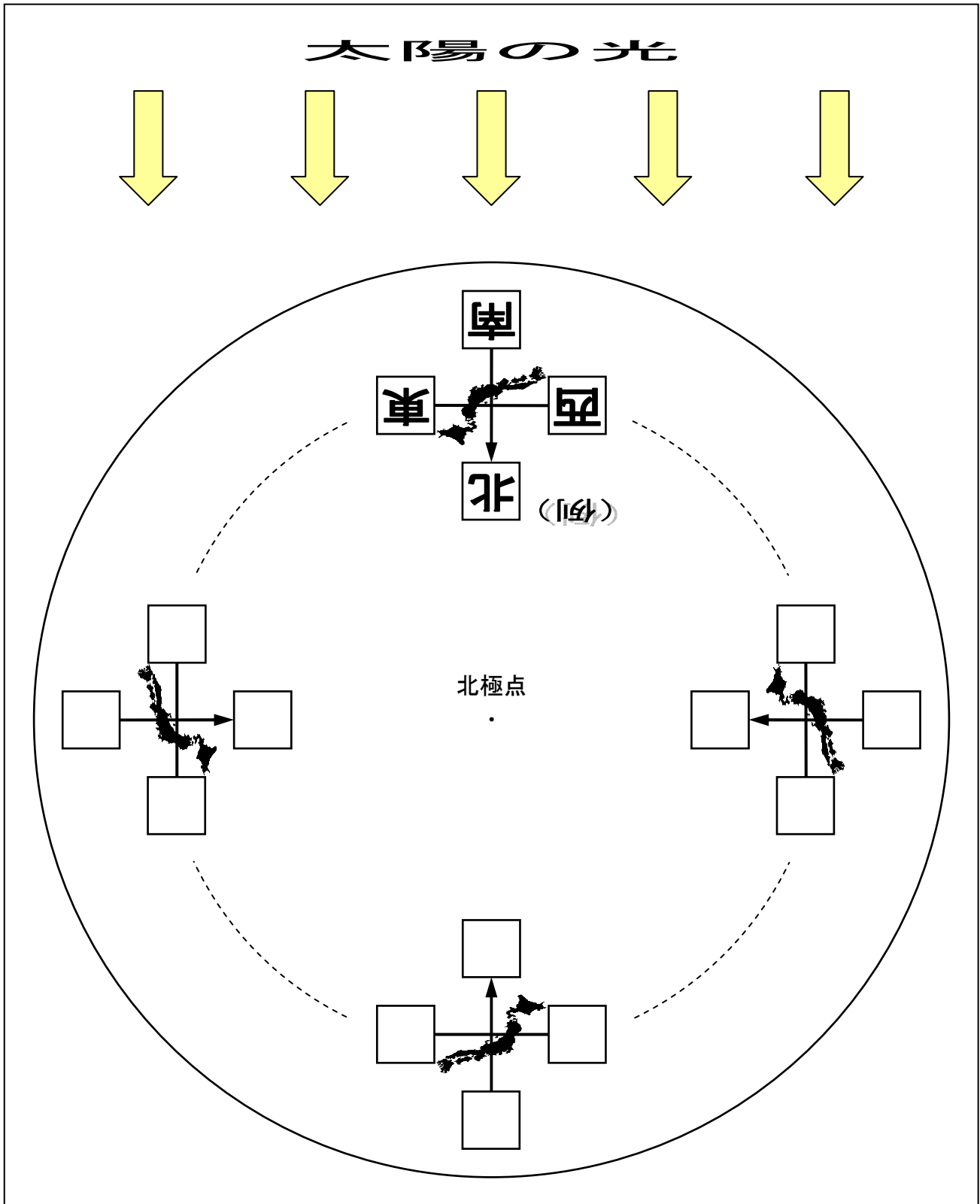
【問題1】 東西南北の方位について考えてみましょう。

図の **Ⓐ** の方位は、「東・西・南・北」のどれでしょうか。

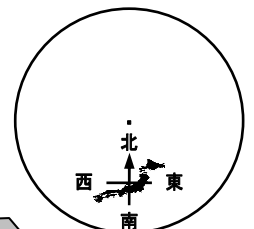


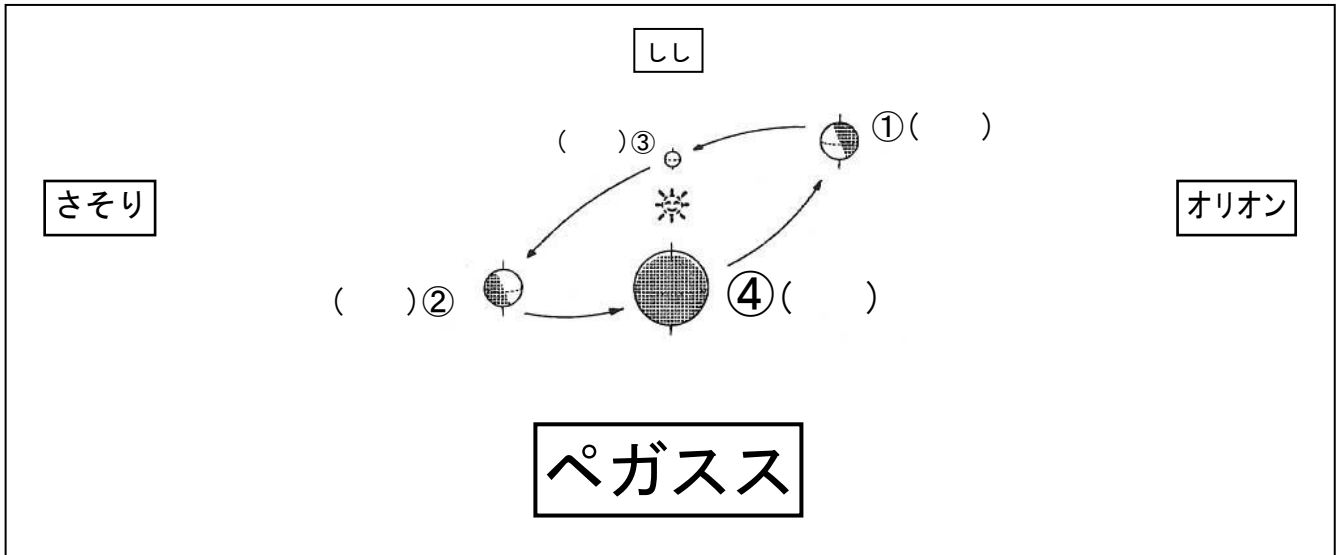
【問題2】下の図は、北極上空からえがいた地球です。例にならって、北極点が上になるようプリントを90度回し、の中に「東・西・南・北」の方位を記入しましょう。

ジグソー活動（班にもどっての話し合い）の時、地球の自転によって「東・西・南・北」の向きが変化することを説明してください。



Bグループは、透明な「地球モデル」を班に持って帰ってください。ジグソープリントの の位置で「地球モデル」を自転させて、方位や星座について考えてみましょう。なお「地球モデル」の表裏に注意してください。





課題1：まず _____ に季節を記入しましょう

この図は、「北極星を上」にして、「地球の自転や公転」の様子をあらわしています。

地球は、北極星を上にしてコマのように自転（1日で1周）する惑星（わくせい）です。地軸（自転の軸）は北極星を向いているのです。

また、地球は太陽のまわりを公転（1年かけて1周）しています。そして、地軸と公転面（公転軌道を含む面）は傾いています。（66.6度）

この傾きがあるため、太陽光線が北半球を主に照らす時期と、南半球を主に照らす時期があるのです。

①右上（オリオン座に近い位置）の地球は、太陽光線が下からあたります。そのため、南半球があつくなります。光が届きにくい日本（北半球）の季節は _____となります。

②左下（さそり座に近い位置）の地球は、太陽光線が上からあたります。そのため、北半球があつくなります。光がよくあたる日本（北半球）の季節は _____となります。

③奥側（しし座に近い位置）と、④手前側（ペガサス座に近い位置）の地球は、太陽光線がま横からあたります。そのため、北半球にも南半球にも同じように光が届きます。

③奥側の地球では、北半球がだんだんあつくなっていますから、日本の季節は _____です。

④手前側の地球では、北半球が寒くなっていきますから、日本の季節は _____です。

課題2：上の図の（ ）の中に季節を書き込みましょう

ジグソー活動（班にもどっての話し合い）で使うプリントは、北極星から見た地球の公転を描いています。□に季節を書き込みましょう。また、点線（……）の先に矢印→をつけて公転の向きを示してください。次に、季節ごとの _____ の位置で、「地球モデル」を自転させて、星座について考えてみましょう。（地球モデルはBグループが持って帰ります）